

グループ集計

対象のフィールドの値を集計し連番を付与する

◇機能

《グループ集計》は、対象フィールド（キーフィールド）の値ごとに連番を付与して値を集計する機能です。

売上番号	取引日	金額		取引日	連番	金額	集計_金額	売上番号
10001	2023/01/20	400	➔	2023/01/20	1	400	400	10001
10002	2023/01/20	600		2023/01/20	2	600	1000	10002
10003	2023/01/20	500		2023/01/20	3	500	1500	10003
10004	2023/01/21	700		2023/01/21	1	700	700	10004
10005	2023/01/22	800		2023/01/22	1	800	800	10005
10006	2023/01/22	300		2023/01/22	2	300	1100	10006

取引日ごとに金額を集計する

◇メニュー

《分析》-《グループ集計》

◇設定内容

グループ集計

テーブル名: 売上データ2017上期

集計フィールド		小計フィールド		その他出力フィールド	
フィールド名	データ型	フィールド名	データ型	フィールド名	データ型
売上番号	C	数量	N	売上番号	C
計上日	D	仕入単価	N	計上日	D
商品No	C	販売単価	N	商品No	C
数量	N	金額	N	数量	N
仕入単価	N			仕入単価	N
販売単価	N			販売単価	N
金額	N			金額	N
営業担当者	C			営業担当者	C
入力担当者	C			入力担当者	C
入力日時	D			入力日時	D

IF条件

保存先

キャンセル 実行

1. テーブル名 : 操作の対象となっているテーブルが表示されます。
2. 集計キーフィールド (必須)
 - : フィールドの一覧で、集計の基準とするフィールドをクリックして選択します。
 - フィールドは、複数選択できます。
 - 選択した順に番号が表示され、番号順に集計の優先度が決まります (1が優先度高)。
3. フィールドの全選択/全解除
 - : チェックボックスのオン/オフで、すべてのフィールドの選択/解除が行えます。
4. 《フィールド選択》ボタン
 - : 「フィールドの選択」画面を開き、フィールドの選択・並び順の変更を行うことができます。
5. 集計フィールド (任意)
 - : フィールドの一覧で、集計する数値フィールドをクリックして選択します。
 - 集計フィールドには、数値型のフィールドのみが表示されます。
 - フィールドは、複数選択できます。
 - 選択した順に番号が表示され、集計結果として表示する列の順番が決まります。
6. その他出力フィールド (任意)
 - : 集計キーフィールドおよび集計フィールドで選択したフィールドの他に、集計の結果に表示したいフィールドがある場合は、フィールドの一覧からクリックで選択します。
 - 「集計キーフィールド」、「集計フィールド」で選択しているフィールドは、集計の結果に表示されます。
7. IF条件 (任意) : 集計条件を設定する場合は、「IF条件」に条件式を入力します。
8. 《式ビルダー》アイコン
 - : 「IF条件」の条件式を入力するために、式ビルダーを開いて使用できます。
9. 保存先 (必須) : 実行結果の出力先となる新規テーブル名を入力します。
 - テーブル名の長さは、64文字までです。
 - ファイルの保存先は、プロジェクトが保存されているフォルダの「04_table」フォルダです。
 - 《保存先》ボタンで、保存するフォルダを変更できます。ただし、使用可能なフォルダは、プロジェクトが保存されているフォルダの「04_table」フォルダおよびそのサブフォルダのみです。
10. 《実行》ボタン : 実行します。
11. 《キャンセル》ボタン : 実行せず画面を閉じます。

◇操作ログ

GROUPSUM ON [集計キーフィールド1] [集計キーフィールド2] …または**ALLFIELDS SUBTOTAL** [小計フィールド1] [小計フィールド2] …または**ALLFIELDS OTHER** [その他出力フィールド1] [その他出力フィールド2] …または**ALLFIELDS IF 条件式 TO 出力先**